

## 開院十七年目です

今年も異常気象ですね。三月からは数日の寒暖差が十度以上の日もあり、体調を維持するのが大変ですね。二月三日は岩谷医院が休日当番でしたが、インフルエンザの患者さんはA型、B型を含め二十四名（検査は四十二名）でした。四月二十九日の今年二回目の休日当番でもインフルエンザAと診断された患者さんは四名（検査は二十四名）でした。ワクチン接種の影響もあるのか、最近のインフルエンザの患者さんは、A型とB型が混在し、必ずしも高熱も出ず、症状も多彩になっていて、医者泣かせです。五月に入り、さすがのインフルエンザも下火になってきているようです。

二月には冬季オリンピックをそして三月には冬季パラリンピック平昌（ピョンチャン）大会が開催され、日本選手団はオリンピックでは、金四個を含む史上最多の十三個のメダルを獲得しましたが、特にフィギュアスケート男子の羽生君の演技にはハラハラ、ドキドキそして最後は大きな感動でしたね。パラリンピックのチエスキ村岡選手は出場五種目で金一個を含む五個のメダルを獲得しました。まさにアスリート、素晴らしいの一言です。

四月のプロ野球。日本と米国で、ほぼ同じ時期の開幕でしたが、何と言っても話題の中心は大谷翔平選手の投手と打者の二刀流ですね。二十三歳の岩手県奥州市出身の青年が、野球の本場で大活躍です。投手で四番は中学ぐらいまではよく見るバターン（実は院長もそうでしたー蛇足）ですが、本場アメリカで、大リーガーが目を丸くして、大谷君の打球を見て打球を見る姿は痛快ですね。野茂、イチロー、松井選手も勿論すごいですが、大谷君は特別の感じがします。五月十四日現在で、投手では三勝二敗、打者ではホームラン五本の大活躍。これからの記録を打ち立てるのでしょうか。何とも誇らしい日本人の出現です。

開院十七年目の岩谷医院は大きな記録はなにもありませんが、これからも信頼される医療を地道に実践していくつもりですのでよろしくお願い申し上げます。

## 院長より一言

### 口の中が乾燥する（口腔乾燥症ドライマウス）

唾液の分泌量は1日あたり1～1.5リットルで口の中の唾液腺から出ます。唾液には抗菌作用があり口の中の雑菌の繁殖を防いでくれ、食べ物を消化管へと洗い流してくれます。高齢になると唾液の分泌量が減り、また口の周りや、あごの筋肉の力が落ちてくると、食べ物を良く噛むことが出来なくなり、唾液の量も減ってしまいます。歯をきちんと手入れして、水をこまめにとり、食べ物を良く噛んで食べるようにしてください。加齢も含め、何らかの原因で唾液の分泌量が減って口の中が乾いた状態になる症状を口腔乾燥症（ドライマウス）と言いますが、重症になると舌のひび割れや痛み、しゃべりづらい、強い口臭などの症状が出てきます。加齢以外の原因として、ストレスや薬（花粉症のくすりなど）によるもの、歯周病、糖尿病やシェーグレン症候群（少し難しい名前ですが唾液腺や涙腺が委縮して、唾液や涙が減る病気）などがあります。治療は生活指導や対症療法が基本になります。歯の手入れをきちんとし、食べ物は良く噛んでゆっくり食べることが大事ですね。

患者さんからの寄稿

# 『不思議な島』マダガスカル紀行

福島市御山町 馬場 正人さん

今年一月、成田からエチオピア航空を利用し、香港  
經由アジアエアバ乗り継ぎ、福島から往路三十二時間  
かけマダガスカル島へ。

八日間の旅の思い出を写真でご紹介します。



〔国名〕マダガスカル共和国(旧フランス領)

〔面積〕日本の約二・六倍 世界で四番目に大きな島

〔人口〕約二、五〇〇万人(平均寿命六十四歳)

〔首都〕アンタナナリヴ(標高約一、二〇〇m)

〔言語〕マダガスカル語、フランス語、英語

〔宗教〕キリスト教、伝統宗教、イスラム教他

〔時差〕日本より約六時間遅い

〔気候〕中央部は年間を通して涼しく、他地域は熱帯

性気候で高温・乾燥

〔産業〕米、バナナ、コーヒー、カカオ、砂糖

バオバブの並木道

植物が育たない乾燥した地域でも実や花をつけ生  
きる力を人々に与えてくれることから、聖霊が宿る  
木として古来より信仰されてきました。

その樹齢は数百年から数千年とされています。



ペロシファカ

地上を移動する時は肢で直立し、前肢をバンザイ  
するように上げて飛び跳ねます。



## 川柳箱より(短歌、俳句、川柳、詩など)

蒲倉琴子さん(福島市松川町)

俳句

入園や赤いリボンのうなる髪  
開院のドアの把手に薄暑光  
夏兆す水吸う木々の脈を聴く  
亡き父母を主客となして新茶汲む

\*蒲倉さんの語彙の多さには驚きます。日常のふと  
したことにもいろいろな表現があり、奥が深いです  
ね(院長)

亀岡さだおさん(福島市天神町)

川柳

横文字が巾をかきかして演歌隅  
ポーナスは昔外食今投資  
消費伸び賃金増とは総理だけ  
クリニック後期高齢者の救い神  
同級会話題はいつも妻の愚痴  
寿命延び花寿以上は身を縮め  
米寿五千円百賀十万ケチルなよ  
風雨耐え荒野に生きる老古木  
夢に出る十五の春の飛行兵  
原発の時は忘れぬ八年目  
元凶は白鵬なのに罰軽し

(注)花寿は八十二歳、半寿八十一歳、茶寿百八歳、人間  
は百六十二歳まで生きられるとあります。

\*亀岡さんは今までは「翔層さん」で投稿していただ  
いておりました。作品は衰えを知りませんね。とり  
あえず茶寿をめざしましょう(院長)

ガーデンK&Fより **花だより**

4月



4月のしだれ桜



5月のオオデマリ

5月

5月のバラブシ



マダガスカルは貴重な動植物の宝庫です。国には信号が無く、田舎は電気や水道もありませんが、パワフルで親しみのある原住民、瞳輝く裸足の子供達、雄大な大自然、愛くるしい動物達。出逢いと感動のマダガスカルに是非皆さんもお出掛けになられてはいかかですか？



インドリ  
絶滅が危惧されているマダガスカル島の固有種で現生の原猿としては最大。先祖の化身と考えられその鳴き声は2km先まで届くと言われています。

\*世界中を精力的に旅する馬場さん。そのパワーの原動力はどこにあるのでしょうか？ 前回(ゆきうさぎ四十三号)は南米ボリビアでした。今回はなんとマダガスカルです。中々行けませんよね。現地での貴重な写真の数々有難うございます(院長)



高橋康夫さん(福島市大森)  
川柳

吾妻山耳より消ゆる雪うさぎ

\*待合室での待ち時間に詠み、そのまま川柳箱に投稿したことです。いいですねえ(院長)

【特別掲載】

俳句

尚陽句画集より

わが齡雲に托して小春かな

父母の歳越えて父母恋う雪明り

水口を祀るうたかた農夫の翳

天顔を咫尺に拝し秋さやか

紋服の白梅淡し妻粧ふ

\*尚陽さんは本名西坂勝人、明治十五年の生まれです。すでに九十四歳にて亡くなれております。本県の俳聖西坂珠屑(本名幸七)さんの末裔(曾孫)にあたるこのことで、この度亀岡さんのご依頼があり紹介、掲載させていただきました(院長)

# 医院からのお知らせ



## 【平成30年の市民検診について】

昨年同様、6月より各種がん検診とメタボリック症候群に的を絞った特定健診（特定健診は一部4月より）が行われます。

【平成30年6月1日（金）～10月31日（水）】

特定健診・後期高齢者健診内容については前年度とほぼ変わらないということで、定期的に当院に通院し、薬を服用されている患者さんに対しては、少なくとも6ヶ月に1回は一通りの血液検査を行い検査結果を説明し、指導を行っておりますので、特定健診用の血液検査は必要ないと考えております。

各種がん検診については、当院では大腸がん・肺がん・前立腺がん・肝炎ウイルス検診について検診可能です。こちらはぜひ受けていただきたいので、該当の方は受診券がご自宅へ届き次第、診察医師または受付にお申し出下さい。また、胃癌などのがん検診も出来るだけ他院にて受けるようにして下さい。

なお、検診については完全予約となっております。受診券・保険証の確認と前もって問診票の記入が必要となりますので、お早めに診察医師または受付にお申し出下さい。

なにかご不明な点がございましたら、お気軽に受付に御相談下さい。

【※10月の検診末月になると、検診受付が出来ない場合もありますので、お早めに受付に相談、予約をお取りいただくようお願い致します。】

# 患者さんのコーナー

「盆栽コレクション」 福島市矢剣町 Mさん

\*多くの患者さんを含め、来院者を癒してくれている盆栽の数々、匿名希望のMさんはそっと来て水をやり、そっと帰ります（院長）



桜 旭山

信濃寒桜



ユスラ梅

富士桜

桜 染井吉野



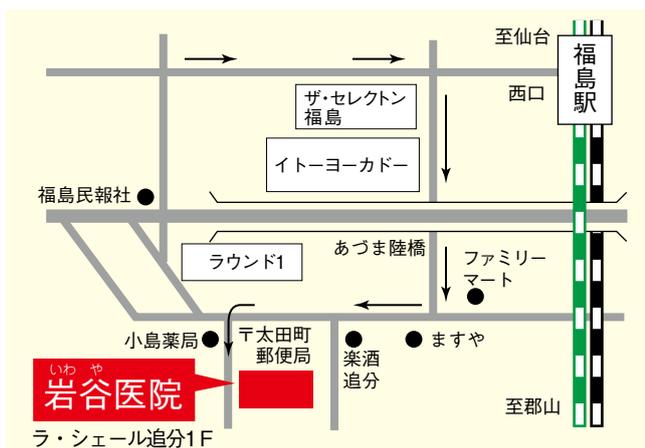
チャボリンドウ

黄アズマギク 四季咲 濃八重  
バイカカラマツ バイカカラマツ



ライラック

タマシャジン



【福島駅西口より 徒歩7分】

〒960-8068 福島市太田町17-27ラ・シェール追分1F  
でんわ 024-528-7770 / FAX 024-528-7780

★診療時間（予約の方が優先されます）

平日（木曜日を除く）は 午前9時～12時 午後2時～5時30分  
土曜日は 午前9時～午後2時（昼休みなしで診療いたします）  
休診日は 日曜日・祝祭日・木曜日

★診療項目

内科疾患・循環器疾患・動脈疾患・先天性心疾患・人工弁管理・ペースメーカー管理・人工血管管理・基本検診・健康スポーツメディカルチェック など

## あとなぎ

開院17年目になり、「ゆきうさぎ」も49号になりました。次回は節目の50号です。9月に発行予定ですが、たくさんの皆さんの投稿をお待ちしています。なんでも結構ですので気軽に川柳箱に入れて行ってください。今回の書き出しはスポーツの話題でしたが、いつまで続く加計学園問題そして雲行きが怪しくなっている米朝首脳会談の行く先など国内外の政局にも目が離せません。そんな折、馬場さんの「マダガスカル紀行」には、なぜかほっとしますね。

